

平成28年度奈良県版GDP統計（県民経済計算）について

概要版

2019年9月

奈良県総務部知事公室統計分析課

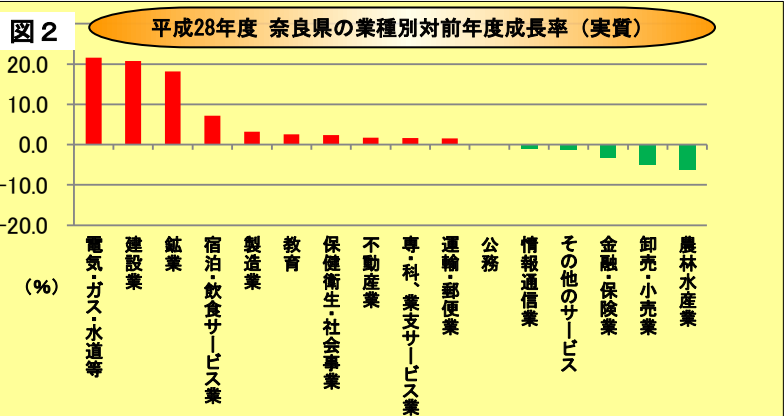
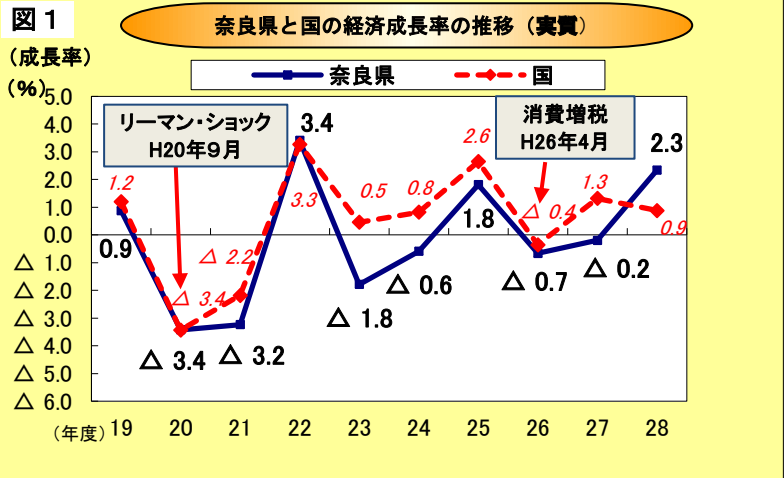
1. 経済成長率

・実質経済成長率は、建設業、製造業等のプラスにより、+2.3%と3年ぶりのプラス。

平成28年度の**実質**経済成長率

- ◎ 奈良県
+2.3%と3年ぶりのプラス
- ◎ 国
+0.9%と2年連続のプラス

- ◎ 奈良県の主な業種別の**実質**成長率 (図2)
- ・建設業 +20.7% (寄与度 +1.0)
 - ・製造業 +3.2% (寄与度 +0.6)
(食料品、化学などがプラス)
 - ・電気・ガス・水道等 +21.6% (寄与度 +0.4)
 - ・卸売・小売業 Δ 4.9% (寄与度 Δ 0.4)



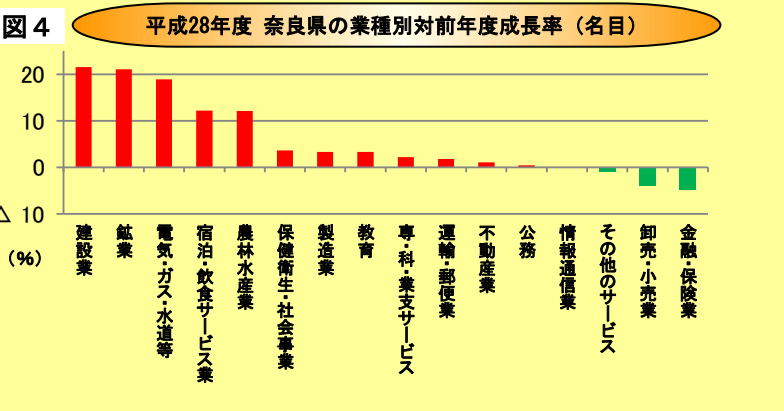
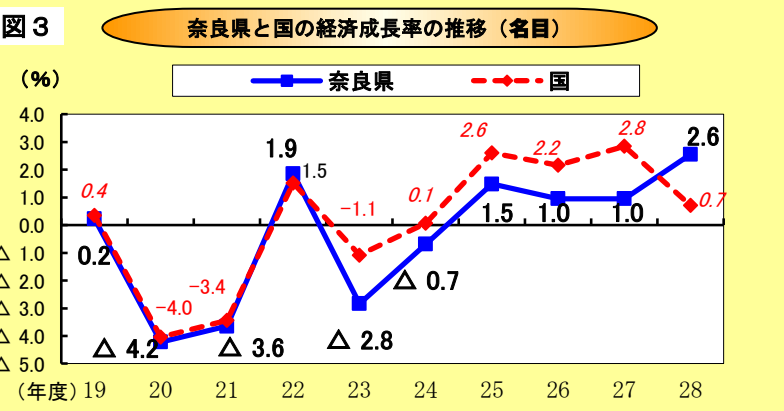
(※) 全国値は内閣府「平成29年度国民経済計算確報」

・実際の取引額で算出した名目経済成長率は、+2.6%と4年連続のプラス。

平成28年度の**名目**経済成長率

- ◎ 奈良県
+2.6%と4年連続のプラス
- ◎ 国
+0.7%と5年連続のプラス

- ◎ 奈良県の主な業種別の**名目**成長率 (図4)
- ・建設業 21.5%
 - ・製造業 3.3%
 - ・電気・ガス・水道等 18.9%
 - ・卸売・小売業 Δ 4.0%



2. 経済規模 = 県内総生産(GDP)

- ・奈良県の県内総生産は、3兆6,507億円(名目)で、国内総生産に占める奈良県のシェアは0.68%

◎ 奈良県の経済規模(GDP) (平成28年度)
(図5)

3兆6,507億円(名目)

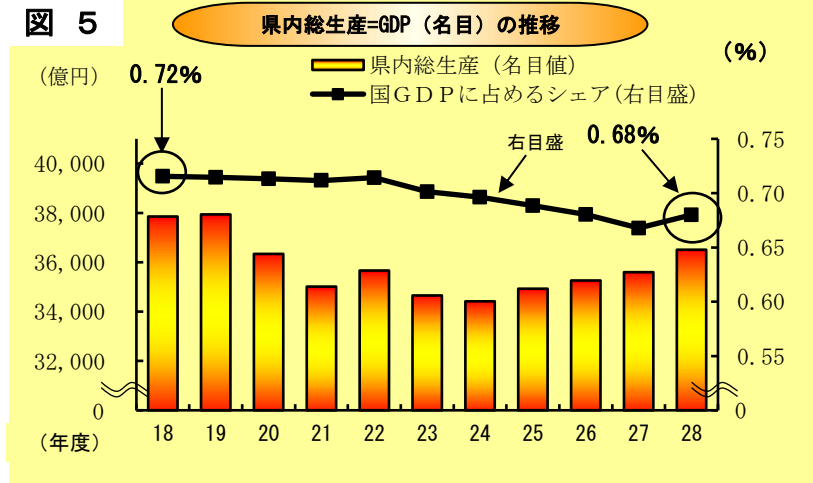
対前年度 910億円の増加。

◎ 奈良県の総生産の全国シェア(平成28年度)

0.68% (対国内総生産)

国内総生産(GDP) (平成28年度)
約 537兆円

図5

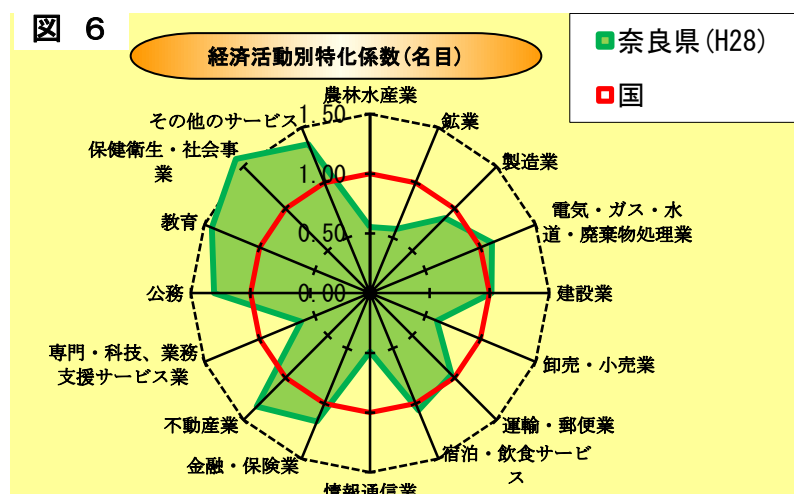


3. 産業構造

- ・奈良県は、不動産業、公務、教育、保健衛生・社会事業等の構成比が国に比べ高く、農林水産業、鉱業、製造業、卸売・小売業、情報通信業、専門・科学技術、業務支援サービス業等の構成比は低い。

奈良県の総生産の経済活動別構成比を、全国の総生産の経済活動別構成比でそれぞれ割った数値(特化係数)を比較すると、国と奈良県の産業構造の違いがよくわかります。(図6)

図6



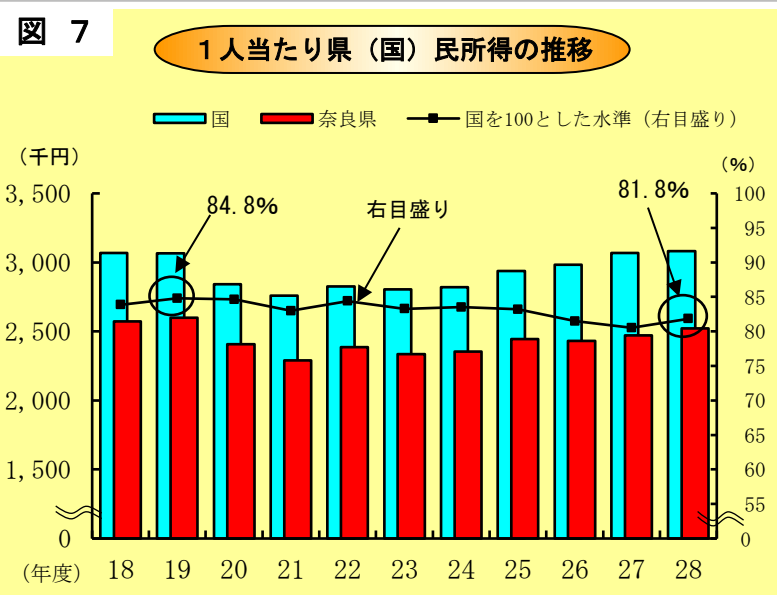
$$\text{特化係数} = \frac{\text{奈良県の経済活動別構成比}}{\text{国の経済活動別構成比}}$$

4. 1人当たり県民所得

・平成28年度の「1人当たり県民所得」は252万2千円。

「1人当たり県民所得」は、都道府県の所得水準の比較として使用される指標。(図7)

- ◎ 1人当たり県民所得(平成28年度)
252万2千円 2年連続の増加
前年度に比べ 5万1千円増(2.1%増)
- ◎ 1人当たり国民所得(平成28年度)
308万2千円 5年連続の増加
前年度に比べ 1万3千円増(0.4%増)
- ◎ 1人当たり県民所得／1人当たり国民所得
81.8%(平成28年度)



※ 「1人当たり県民所得」は個人の所得(給与)水準を現しているものではなく、利子・配当等の財産所得や企業の利潤なども含んだ県民経済全体の水準を現すものです。

○ 人口1人当たりの雇用者報酬			
	H23	H27	H28
奈良県	1,790千円	1,795千円	1,800千円 (H27比 +0.3%) (H23比 +0.6%)
国	1,994千円	2,084千円	2,137千円 (H27比 +2.5%) (H23比 +7.2%)
○ 人口1人当たりの企業所得			
	H23	H27	H28
奈良県	458千円	519千円	563千円 (H27比 +8.5%) (H23比 +22.9%)
国	655千円	786千円	759千円 (H27比 △3.5%) (H23比 +15.9%)